

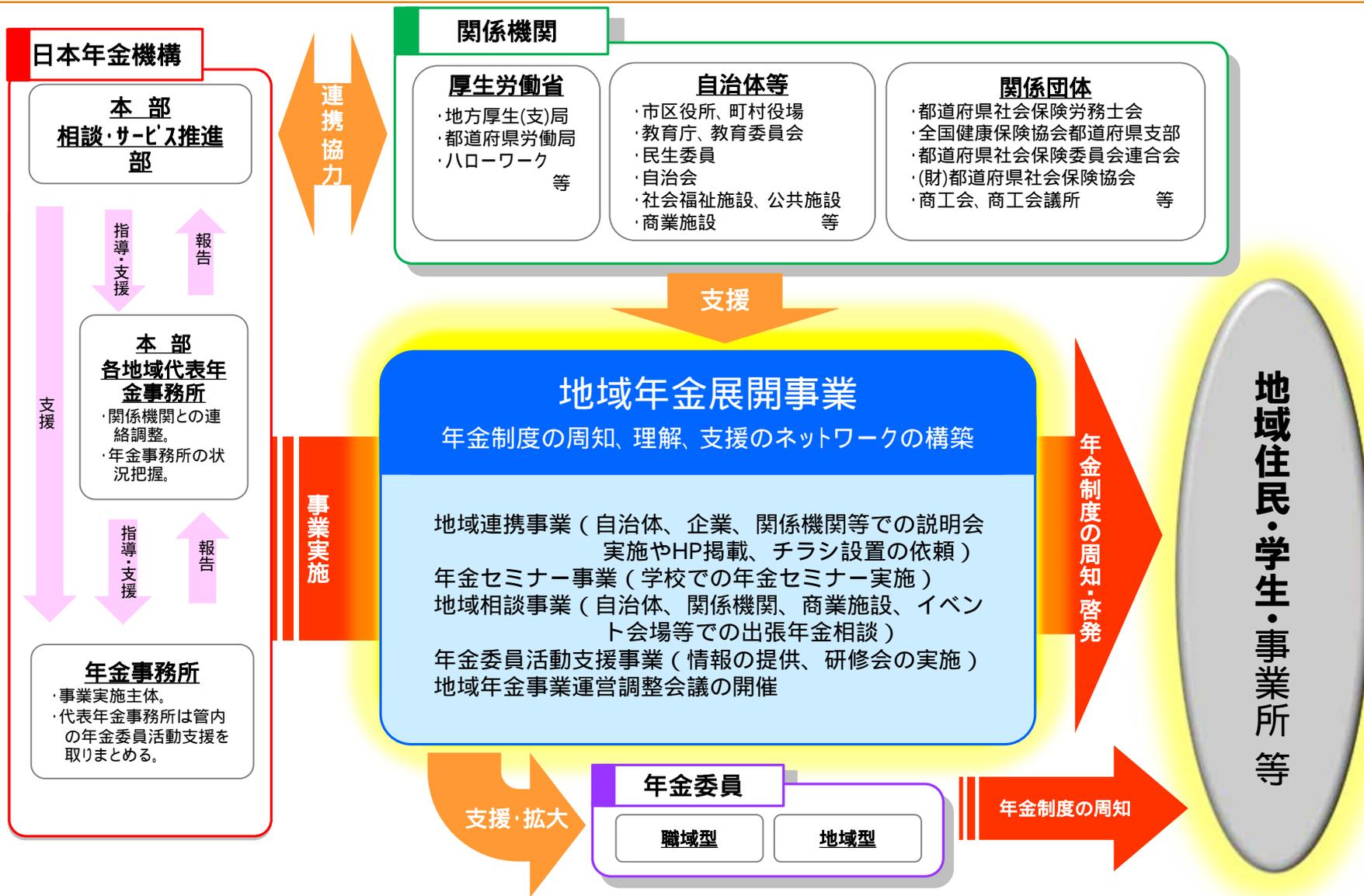
# 令和2年度 岩手県地域年金事業運営調整会議



# 目次

1 . 地域年金展開事業の概要	2 ~ 3頁
2 . 令和2年度事業取組結果（中間報告）	
地域連携事業	4 ~ 7頁
(1) 事業の取組状況	
(2) 中間総括と今後の対策	
年金セミナー事業	8 ~ 15頁
(1) 事業の取組状況	
(2) 中間総括と今後の対策	
地域相談事業	16 ~ 17頁
(1) 事業の取組状況	
(2) 中間総括と今後の対策	
年金委員活動支援事業	18 ~ 20頁
(1) 事業の取組状況	
(2) 中間総括と今後の対策	
「ねんきん月間」「年金の日」の取組	21頁
岩手県地域年金事業運営調整会議	22 ~ 24頁
【ご紹介】年金事務所における取組事例	25頁
事務所別事業中間状況	26 ~ 33頁
3 . 令和3年度事業計画（案）	34 ~ 38頁

# 1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



# 1 . 地域年金展開事業の概要 ( 2 / 2 )

## 地域年金展開事業の主な取組

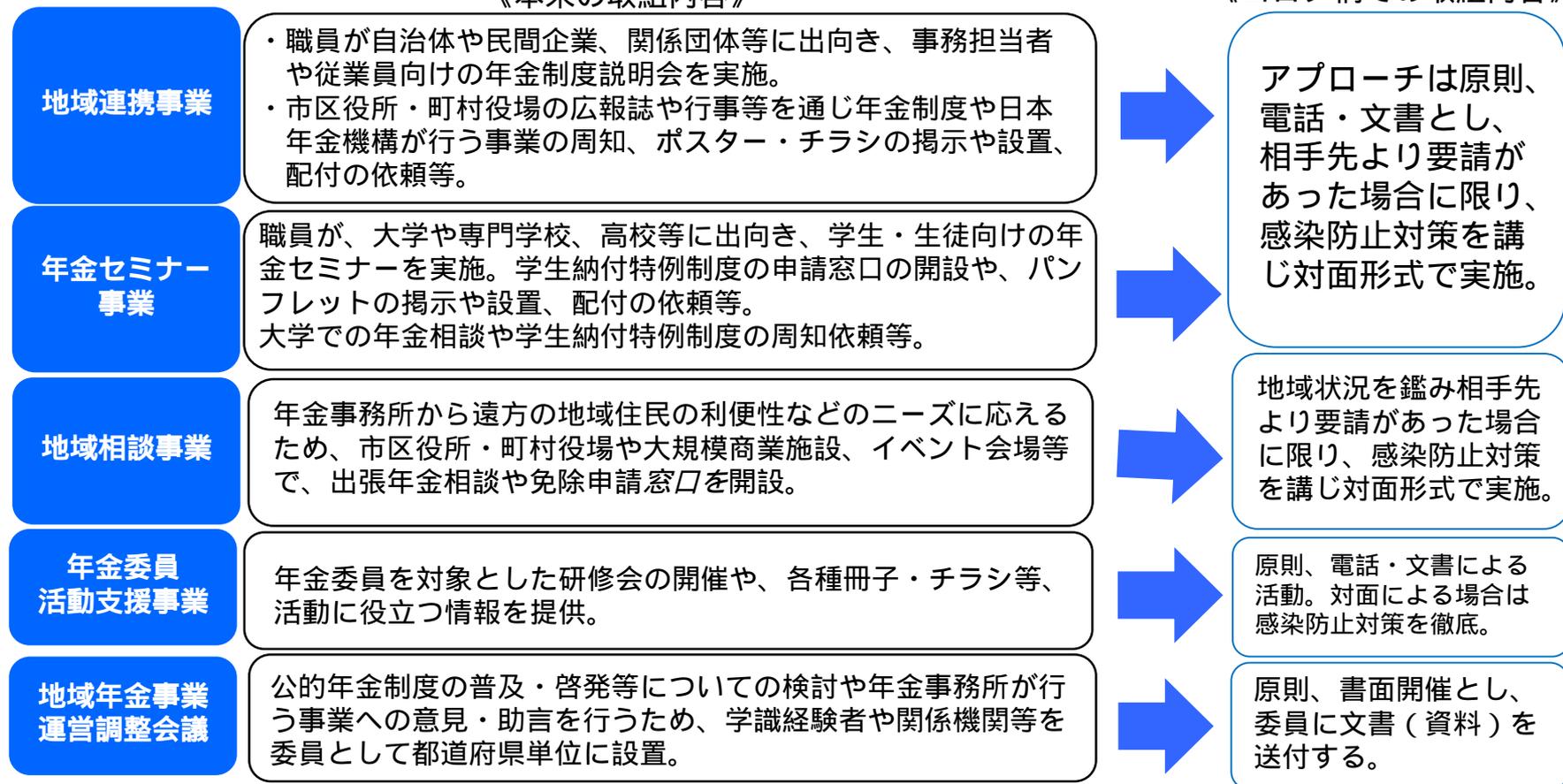
公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。

また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮した取組を実施しています。

### 《本来の取組内容》

### 《コロナ禍での取組内容》



## 2 . 令和 2 年度事業取組結果（中間報告）

### 地域連携事業

#### （ 1 ）事業の取組状況

##### 自治体との連携

- 市町村職員を対象とした国民年金事務新任担当者研修会や国民年金事務担当者研修会を開催しました。事前のニーズ調査や開催時のアンケート調査により、ご要望に沿った形での研修を実施し、日頃の疑問点の整理や意見交換を行いました。

今年度開催の研修においては、国民年金適用関係届出の留意事項や年金局からの事務取扱いに関する連絡事項等を主に説明しております。

令和 2 年 11 月末現在

事務所名	令和元年度 実施回数	令和元年度 出席人数	令和 2 年度 目 標	令和 2 年度 実施回数	令和 2 年度 出席人数	達成割合	令和 2 年 1 2 月以降の 計画回数
盛岡	3 回	3 6 人	3 回	2 回	2 4 人	6 7 %	1 回
一関	1 回	1 3 人	1 回	3 回	3 8 人	3 0 0 %	0 回
宮古	2 回	1 4 人	2 回	2 回	1 2 人	1 0 0 %	0 回
花巻	1 回	6 人	1 回	1 回	4 人	1 0 0 %	0 回
二戸	1 回	6 人	1 回	1 回	9 人	1 0 0 %	1 回
合計	8 回	7 5 人	8 回	9 回	8 7 人	1 1 3 %	2 回

- 上記の市町村職員担当者研修会のほかに、盛岡では市町村に貸与している端末機器の操作等研修を管内の全市町へ出向いて行い好評でした。
- 市町村に対する情報誌「かけはし」を奇数月に発行し、制度改正内容や事務手続きにかかる留意事項、受給者・被保険者に向けた送付物の内容等の情報提供を行い、連携強化を図りました。  
また、盛岡においては「かけはし」号外として、偶数月にも受給者・被保険者に向けた発送物の内容等の情報提供を継続しております。

- ・ 市町村発行の広報誌への公的年金制度に関する掲載依頼を行い、県内全ての市町村において複数回の記事掲載をしていただき、地域住民へ制度周知を行いました。
- ・ 市町村からの国民年金事業及び地域年金展開事業に対する更なるご理解を賜るべく、市町村長等への制度説明及び協力要請を行いました。
- ・ 今後より一層の連携強化を目指し、県内全ての市町村へ「岩手県地域年金事業運営調整会議」の資料を提供し、年金制度周知の協力依頼を行いました。
- ・ 全市町村に「わたしと年金」エッセイ募集ポスターの掲示とリーフレット設置をしていただきました。また、11月は「ねんきん月間」周知用ポスターの掲示とチラシの設置にもご協力をいただきました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響から県内市町村の成人式がオンライン開催や延期等になりましたが、多数の市町村のご協力のもと成人式用リーフレット配布をしていただき、新成人への年金制度PRを行いました。
- ・ 県内全市町村より、年金相談予約制のポスター・リーフレットの設置へご協力をいただきました。



予約相談周知チラシ

## 関係団体との連携

### 全国健康保険協会岩手支部との連携

各年金事務所において全国健康保険協会岩手支部と連携して年金委員等研修会を開催、制度改正等について事業所への周知を図りました。

### 岩手県社会保険協会との連携

岩手県社会保険協会発行の「社会保険いわて」に記事の提供を行い、制度改正等について事業所への周知を図りました。

### 岩手県社会保険労務士会との連携

毎月、定例会議を実施し、各年金事務所の相談窓口の業務委託状況や課題等について情報共有・協力連携を図りました。  
また、街角の年金相談センター盛岡(オフィス)の運営や各年金事務所の年金相談窓口と市町村等での出張年金相談窓口の委託をし、お客様にとって身近で便利な窓口として連携を図っております。

### 岩手県商工会議所連合会・岩手県商工会連合会との連携

各年金事務所において岩手県商工会議所連合会・各商工会議所・岩手県商工会連合会・各商工会を訪問し、「公的年金制度説明会のご案内」・「厚生年金保険・健康保険制度のご案内」のパンフレットの設置をしていただき、「わたしと年金」エッセイ募集や予約年金相談の周知用ポスター・リーフレットの設置につきましてもご協力をいただきました。

### 報道機関との連携

報道機関27社へ「わたしと年金」エッセイ募集、「ねんきん月間」及び「年金の日」、「第1回岩手県年金ポスターコンクール」募集等の周知・協力要請を行いました。

コミュニティFMでは、「予約相談」、「ねんきんネット」等に関する放送をしていただき、自営業・農業従事者や主婦等をターゲットとしたPRを行いました。(盛岡、二戸)

また、ラヂオもりおかで放送している「やはラヂ！」では、公的年金制度についてほぼ毎日放送されており、昨年度からは新たに葛巻町の町営テレビを活用した制度広報も始めました。

## その他

- ・ 地域市民後見人養成講座に講師派遣し、年金制度説明を行いました。(盛岡)
- ・ 若者就労支援団体に講師派遣し、制度説明を行いました。(一関)
- ・ 岩手県労働者福祉協議会の退職準備サポート研修会に講師派遣し、制度説明を行いました。(盛岡、花巻)
- ・ マザーズハローワーク女性向けセミナーに講師派遣し、制度説明を行いました。(一関)



いちのせき若者サポート  
ステーションでの制度説明の風景

## (2) 中間総括と今後の対策

中間総括	今後の対策
<ul style="list-style-type: none"><li>・ コロナ禍でありましたが、盛岡管内における市町に出向いての端末操作研修や担当者との打合せ・意見交換の実施をはじめ、全年金事務所において市町村職員へ業務別・階層別の研修会の開催、国民年金事業にかかる市町村長等への制度説明及び協力要請を行い、市町村との連携・協力体制の向上を図りました。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 今後も市町村職員のニーズをお聴きしながら研修会の開催だけではなく、随時各市町村へ出向いて情報提供や意見交換等を行い、更なる市町村との連携強化を図ってまいります。 また、国民年金事業に対するご理解を賜るべく、市町村長等への協力要請についても、引き続き行ってまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市町村及び関係団体との連携により、予約相談やねんきんネットの普及・利用拡大を目的として、ポスター・リーフレットの掲示・設置や市町村広報誌へ公的年金制度の記事掲載をしていただき周知広報にご協力をいただきました。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ これまでの取組を継続し、各種制度広報等の周知・啓発のため、自治体を始めとした関係団体等と連携を図りながら広報を進めてまいります。 また、予約相談やねんきんネットについても関係機関に対する協力依頼を実施し、更なる普及拡大に努めてまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新型コロナウイルスの影響から、例年に比べて講師の派遣は少ない状況でしたが、関係団体等から研修会や講習会等へ講師派遣の要請があり、感染防止対策を徹底のうえ年金制度説明会を行いました。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 年金制度説明会については、新型コロナウイルスの影響により実施が厳しい状況にありますが、引き続き市町村や関係団体等へのアプローチ・連携を図ると共に、積極的に講師派遣を進めてまいります。 また、お客様や関係者への新型コロナウイルス感染防止等の観点から、オンラインによる制度説明会の運用について推進してまいります。</li></ul>

# 年金セミナー事業

## (1) 事業の取組状況

### 年金セミナー開催に向けたアプローチ状況

- ・ 岩手県教育委員会や岩手県高等学校長協会等の関係機関の協力を得て、中学校、高校へ年金セミナーの周知を図っていただきました。



二戸管内での高校における年金セミナーの風景

- ・ 各年金事務所において、大学、短大、各種学校、高校、中学校に対して年金セミナー開催に向けたアプローチ(協力要請)を行っております。  
 なお、中学校へのアプローチについては「第1回岩手県年金ポスターコンクール」実施にかかる協力依頼と併せて取り組みました。

### アプローチ実施状況

令和2年11月末現在

事務所名	大学、短大	各種学校	高校	中学校	合計	【参考】 令和元年度末
盛岡	1校	23校	25校(25)	48校	97校(25)	105校
一関	2校	10校	21校(19)	37校	70校(19)	72校
宮古	2校	1校	10校(0)	25校	38校(0)	38校
花巻	1校	4校	13校(0)	25校	43校(0)	25校
二戸		2校	11校(0)	19校	32校(0)	34校
合計	6校	40校	80校(44)	154校	280校(44)	274校

高校内の( )は、盛岡所属地域年金推進員が各事務所管内の学校へアプローチを行った件数の再掲分

## 年金セミナー実施状況

- ・アプローチ(280校)を行った結果、下記のとおり11月末までに8校実施し、12月以降は35校の年金セミナーの実施が予定されています。

### 事務所別実施状況 ( )内は実施回数

令和2年11月末現在

事務所名	令和元年度末	令和2年度目標	令和2年度	達成割合	令和2年12月以降申込状況
盛岡	15校(17回)	15校	3校(4回)	20%	8校
一関	9校(9回)	9校	2校(3回)	22%	7校
宮古	4校(4回)	4校	0校(0回)	0%	4校
花巻	12校(12回)	12校	1校(1回)	8%	12校
二戸	13校(13回)	13校	2校(2回)	15%	4校
合計	53校(55回)	53校	8校(10回)	15%	35校

### 教育機関別実施内訳 ( )内は参加者数

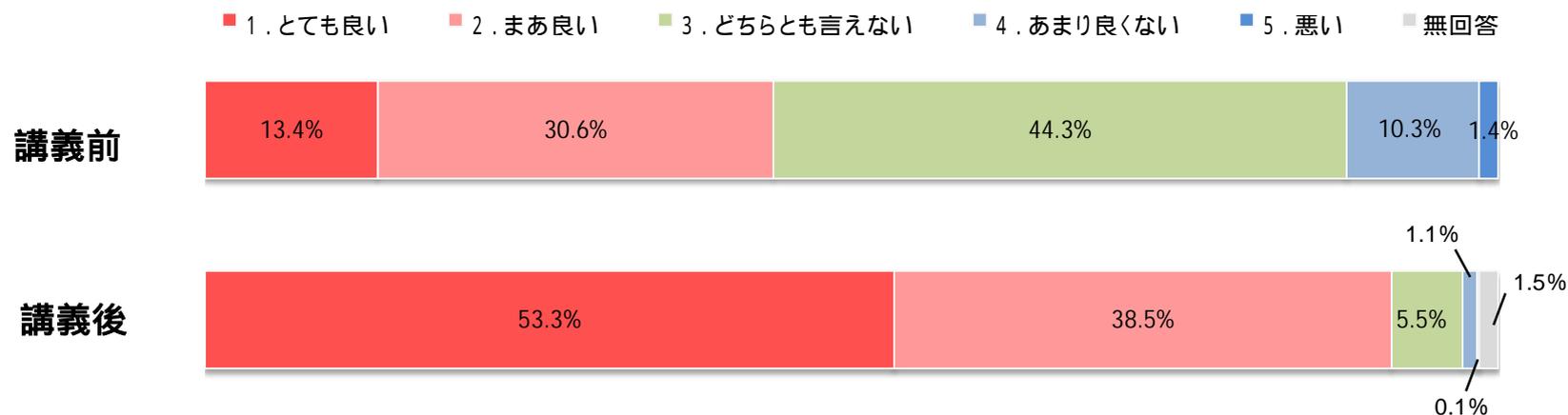
令和2年11月末現在

教育機関	令和元年度末	令和2年度
大学・短大	5校(825名)	0校(0名)
各種学校	12校(467名)	3校(168名)
高等学校	33校(2,771名)	5校(429名)
中学校	3校(48名)	0校(0名)
合計	53校(4,111名)	8校(597名)



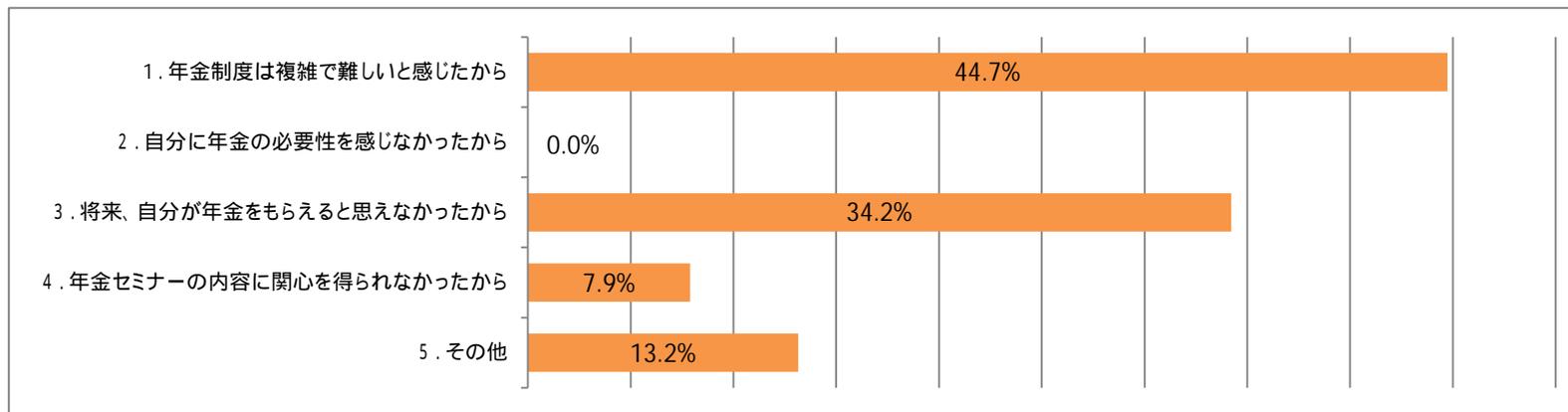
花巻管内での年金セミナーの風景

# 年金セミナーアンケート結果（年金に対するイメージ）

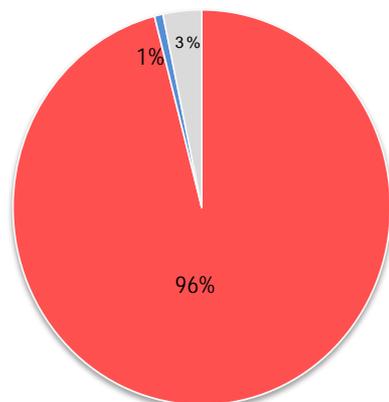


「まあ良い」以上の評価が講義前の44%に対し、講義後は91.8%と大きく増加。

セミナー後も「3.どちらとも言えない」「4.あまり良くない」「5.悪い」を選択した理由



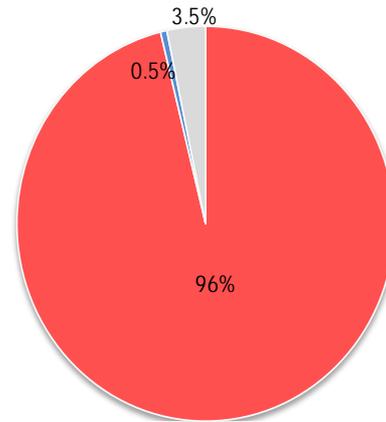
## 20歳になったら国民年金に加入



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	524件
理解できなかった	4件
無回答	18件

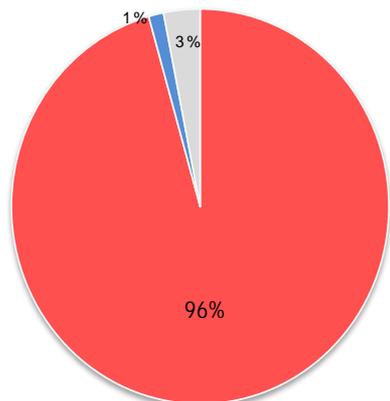
## 保険料の納付は国民の義務



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	525件
理解できなかった	3件
無回答	18件

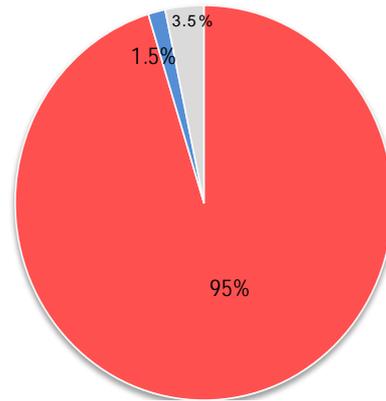
## 3種類の給付制度



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	522件
理解できなかった	7件
無回答	17件

## 世代と世代の支え合い

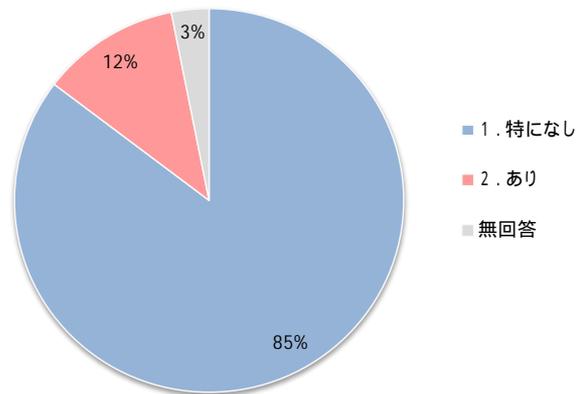


- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	520件
理解できなかった	8件
無回答	18件

## 詳しく説明してほしい内容の有無

選択肢	回答
特になし	466件
あり	63件
無回答	17件



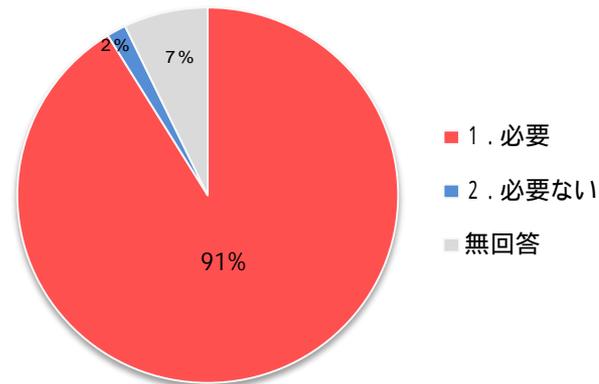
### 「あり」の場合(複数回答)

選択肢	回答
世代と世代の支えあい	6件
2階建て構造	11件
老齢年金	7件
障害年金	11件
遺族年金	12件
保険料負担と給付	20件
公的年金は破綻しない	17件
保険料の免除制度	21件
その他	5件
無回答	0件



## 年金制度は必要か

選択肢	回答
必要	498件
必要ない	9件
無回答	39件



## 地域年金推進員

学校との連絡・調整や生徒へのプレゼン能力に長けた教員OB2名を「地域年金推進員」として委嘱し、県内の高校を中心に年金セミナーの開催及び「わたしと年金」エッセイの応募について協力依頼を実施しており、効果的にセミナー開催へ繋げております。

## 関係団体への協力依頼、連携状況

岩手県教育委員会へ高校及び中学校への公的年金制度に関する啓発、周知事業に係る協力依頼を行い、教育長名により各学校長及び市町村教育委員会教育長あて、年金セミナー開催及び「わたしと年金」エッセイ募集、「第1回岩手県年金ポスターコンクール」への協力依頼の周知を図っていただきました。

## 「わたしと年金」エッセイ応募結果

岩手県教育委員会への協力依頼のほか、市町村・図書施設・主要公民館・コミュニティセンター・JR駅にポスター等の設置にご協力いただいたほか、新たに商業施設・県内主要郵便局・交通機関への協力依頼も行いました。

今年度の応募結果は以下のとおりでした。県内の教育機関(高校)から初めて応募もあり、目標とした7名以上の応募を達成することができました。



高校への感謝状授与式の風景

	一般	学生				合計
		中学生	高校生	専門学校	大学生	
全国	54名	8名	877名	1名	2名	942名
東北	12名	0名	10名	0名	1名	23名
岩手県	3名	0名	10名	0名	0名	13名

## 「第1回岩手県年金ポスターコンクール」

東北厚生局、岩手県教育委員会等7団体に後援をいただき、県内の中学生を対象に公的年金を身近に感じていただくため、年金をテーマとしたポスターを募集しました。

応募締切は令和3年1月22日までとしており、審査結果の発表は令和3年2月下旬の予定です。

# 「わたしと年金」エッセイ

令和2年度作品

厚生労働大臣賞 北海道 吉田 勇太 様(30代 男性)

私は21歳のときから障害年金を受け取っている。大学で部活動中の事故による怪我が原因で右足を切断、障がい者となったためだ。

ただ、障害年金の請求手続は私が行ったわけではない。車いすでの生活に加え、リハビリや義足作成のため通院以外の外出は難しく、母が役所の年金担当に相談し、必要書類を揃え申請した。

実は21歳での障害年金の申請はハードルが高い。障害年金制度には、すべての国民が国民年金へ加入する20歳から傷病の初診日までの間に一定期間以上年金保険料を納付、免除もしくは学生の保険料猶予(学生納付特例)を受けていなければ障害年金がもらえない「納付要件」というルールがあるからだ。保険料を支払わず放置していると、怪我や病気によってどんなに重い障がいを負ったとしても、「もしもの時の生活保障」となる障害年金を受け取ることはできない。

事故当時21歳だった私は20歳の国民年金加入から約1年半と年金加入期間が短く、その半分以上の期間について保険料が納付、又は免除・猶予されていなければならなかった。このため、たった1ヵ月の「未納期間」が、「納付要件」という条件クリアに大きな影響を与えてしまうのだ。

20歳当時学生だった私が「将来障がい者になり、障害年金を申請する立場に置かれる」ことまで考えているはずもなく、「20歳の国民年金の加入手続」も「学生納付特例手続」も全て私の20歳到達とともに母が仕事の合間に役所で手続をしてくれていた。私は母に言われるがまま学生納付特例手続に必要な「学生証の写し」をコピーし、母のもとへ郵送しただけだ。母が私の学生納付特例手続を行っていないければ、私は障害年金を受け取ることができないどころか、手術費用や入院費用、その後の義足作成費用などの負担が重くのしかかっていただろう。

事故後、障害年金の手続を役所で行った際、私の年金記録を確認した年金担当から母はこう言われてそうだ。「お母さん、息子さんの学生納付特例、ちゃんとしておいてよかったですね」と。母はいつも「当然のことをしたまでだ」とは言うが、母もまさか自分の息子が障がい者になるとは夢にも思っていなかっただろうし、きちんと私の年金の手続をしてくれていたからこそ、私の今の人生があることを考えると、感謝してもしきれない。

そんな私はどのような巡りあわせか、現在市役所で年金担当として働いている。日々年

金手続の受付業務の中で、当然「学生納付特例手続」を受付するのだが、学生本人や母親などの現役世代の方は「年金と言えば高齢者がもらう老齢年金」という認識が強い。「学生納付特例なんてする意味があるの」「保険料なんて支払う義務なんてあるの」「少子高齢化で私たちが高齢者になったら年金はもらえないでしょ」といった質問を数多く受ける。そんなときは現役世代が支払う保険料と高齢者の方が受け取る年金の関係など「公的年金制度の仕組み」の説明や、自分自身の経験などを踏まえながら「障害年金や遺族年金など、納付や免除をすることであなた自身に起こるかもしれない、転ばぬ先の杖となるような年金があるんですよ」というお話をさせていただき、納得していただいた上で、保険料の納付や免除・猶予手続を進めていただいている。

一方で、日々の業務の中で窓口対応をしていると、初診時に年金に加入していない、保険料の納付が少ないことで納付要件を満たすことができないなどの理由により、残念ながら障害年金の受給に結びつかなかった方と接することもある。「早く教えてくれれば私だって加入や納付・免除手続をしたのに...」「市役所の年金担当から案内されたことが無い...」「障害者手帳があるのに年金担当から教えてもらえなかった...」といったご指摘を受けることも多い。「年金は申請主義」と言えばそれまでなのだが、本来受け取ることができたかもしれない年金が受け取れない状況が生まれまいよう、「案内を行う側」である私をもっと「公的年金制度」について情報をお客様へ伝えていかなければならないと日々痛感している。

年金業務に携わる者としていつも心がけていることがある。年金の手続・相談に来られた方で、杖をついていたり、障害者手帳や療育手帳を持っていたり、「うつ」などの精神障害を患われて退職した方などには「障害年金をご存知ですか」という質問を意識的に行うことだ。その方の傷病や障がいがあると年金申請に結びつかなかったとしても、「障害年金の制度自体を知らなかった」、「私の病気で障害年金を申請できると思わなかった」といった言葉をいただくことが多い。

市役所の年金担当職員として、老後の年金だけでなく、予期せぬ事故後の生活を助ける障害年金や、大切な人を失われた遺族の生活を保護する遺族年金など、公的年金制度の大切さについて、少しでも多くの人に伝えていくことが事故後の生活を公的年金制度に助けられた私の大切な使命であると思っている。

## (2) 中間総括と今後の対策

中間総括	今後の対策
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 岩手県教育委員会や岩手県高等学校長協会等関係機関のご協力、地域年金推進員との連携を図りながら年金セミナー開催のアプローチを実施しております。 これまでの運営調整会議においていただいたご提案を踏まえ、11～12月頃に年金セミナー未実施校への再アプローチと次年度開催依頼も併せてアプローチを行っております。 また、新型コロナウイルスの影響により、上期においては年金セミナーの開催依頼は低調でしたが、12月以降は前年度並みの申込となっており、3密を避けるためセミナーの実施を複数回に分けて行う学校が増えている状況です。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 前年度以上の年金セミナー実施に向け、各教育機関のご要望やスケジュールをお聞きしながら、地域年金推進員の連携により次年度開催も併せたアプローチを行ってまいります。 また、未開催の学校についても粘り強くアプローチを継続していきます。 新型コロナウイルス感染防止に対応するため、従来の対面による年金セミナーについては感染防止対策を徹底したうえで行います。さらに、非対面型としてオンライン形式やDVD動画提供による実施も合わせたアプローチを行ってまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「わたしと年金」エッセイ募集については、教育機関への年金セミナーアプローチにおいて、周知・応募依頼を行いました。 また、ポスター・リーフレットの設置依頼を図書館・公民館等のほか、商業施設・県内主要郵便局・交通機関にも枠を広げて行った結果、昨年度の7名を上回る13名からの応募があり、そのうち高校生10名からの応募がありました。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 次年度に向けて、更なる学生からの応募を目指し、年金セミナーアプローチおよび年金セミナー開催時における周知・応募依頼は必須とし、協力依頼先も更に拡大しながら、一般の方の目に触れる場所や施設等に対する周知・広報活動を進めてまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東北厚生局等7団体の後援をいただき、県内の中学生を対象とした「第1回岩手県年金ポスターコンクール」を開催し年金をテーマとしたポスター募集を行いました。 また、中学校の年金セミナー開催については年金ポスターコンクールの協力依頼と併せて勸奨を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの影響により11月末現在で実施がありませんでした。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中学生の年金制度の理解を深めるためにも年金ポスターコンクールのPRと併せて粘り強く年金セミナー開催のアプローチを行ってまいります。 また、新型コロナウイルス感染防止に対応するため、高校・大学等と同様に対面型のセミナーのほか、非対面型のオンライン形式やDVD動画提供による実施も合わせたアプローチを行ってまいります。</li></ul>

# 地域相談事業

## (1) 事業の取組状況

### 市町村での出張相談

お客様の利便性向上を図るため、遠隔地に出向き新型コロナウイルス感染防止対策を講じて出張相談を実施しました。

令和2年11月末現在

事務所名	実施場所及び実施回数	実施回数	相談者数 (合計)
盛岡	八幡平市役所(毎月1回)、岩手町ゆはず交流館(毎月1回)、紫波町役場(奇数月)、葛巻町役場(偶数月)	24回	257名
一関	陸前高田市役所(偶数月)、大船渡市役所(毎月1回)、奥州市役所本庁【水沢】(奇数月)、奥州市生涯学習センター【江刺】(偶数月)	14回	199名
宮古	釜石市青葉ビル(毎月1回)	6回	118名
花巻	遠野市役所(毎月1回)	8回	93名
二戸	久慈市文化会館(毎月2回)	15回	237名

### ハローワークにおける離職者説明会での国民年金説明会の実施

ハローワークにおいて、離職者の方々へ国民年金の加入、納付、免除の手続きに関する説明会を実施し、国民年金にかかる手続きの周知と納付漏れ防止の対策を図りました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、ハローワークにおける離職者説明会が時間と規模を縮小しての開催となり国民年金説明会は一時中止(盛岡、花巻、二戸)、又は12月以降に再開(一関)となっています。

令和2年11月末現在

開催年金事務所	実施回数	参加人数
一関(ハローワーク一関)	1回	18名
宮古(ハローワーク宮古・釜石)	26回	359名
花巻(ハローワーク花巻)	1回	15名

## ( 2 ) 中間総括と今後の対策

中間総括	今後の対策
<ul style="list-style-type: none"><li>・今年度の前半は新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえたお客様の安全配慮のため、市町村と協議のうえ出張年金相談を見送りとした時期もありましたが、現在は例年同様、年金事務所が遠い地域の住民への利便性を確保するため出張年金相談を実施しております。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市町村での出張年金相談は、地域住民の利便性を確保すべく、引き続き市町村との連携を図りながら実施してまいります。 また、市町村広報誌においても記事掲載の協力を得て周知に努めてまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ハローワークでの国民年金制度説明会は、新型コロナウイルス感染症対策の影響から、離職者説明会が時間と規模を縮小しての開催へ変更となったことから、開催場所により通常開催になるまで一時中止となっておりますが、国民年金関係の資料配付についてご協力をいただいております。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国民年金手続きや保険料の納め忘れの防止、失業による特例免除制度の周知等を進めるうえでは、ハローワーク説明会は貴重な機会であり、引き続き協力連携を図りながら継続して実施してまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度まで参加していた市町村の産業まつり等が中止になり商業施設等での出張年金相談会の実施が出来ませんでした。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後とも地域住民の相談機会を増やすため、市町村、各関係機関と連携を図り出張年金相談会を実施してまいります。 また、新型コロナウイルス感染予防の観点から、従来とは異なる新しい形式での実施方法につきましても今後検討してまいります。</li></ul>

# 年金委員活動支援事業

## (1) 事業の取組状況

### 年金委員への研修会実施状況

- ・ 職域型年金委員に対しては、全国健康保険協会岩手支部と連携して研修会を開催したほか、各地区社会保険委員会が主催する研修会等へ講師を派遣し年金制度の概要や法律改正についての周知を図りました。また、年金委員の表彰伝達式にあわせて研修会を実施しました。
- ・ 地域型年金委員に対しては、「地域型年金委員活動の手引き」、「支えあい～年金委員だより～」、各種活動支援のポスターやリーフレットを提供しながら地域での制度周知や広報を依頼しました。



花巻管内での年金委員研修会の風景

令和2年11月末現在

事務所名	職域型				地域型			
	令和元年度末		令和2年度		令和元年度末		令和2年度	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
盛岡	5回	469名	2回	34名	4回	32名	2回	4名
一関	3回	170名	3回	138名	4回	21名	2回	3名
宮古	4回	108名	3回	78名	1回	6名	2回	4名
花巻	3回	74名	3回	65名	3回	10名	3回	2名
二戸	2回	61名	1回	8名	4回	11名	3回	8名

## 年金委員表彰の実施

- ・ 多年にわたり年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方々を対象とした年金委員功労者表彰伝達式を、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、全国健康保険協会岩手支部、岩手県社会保険委員会連合会及び岩手県社会保険協会との共催により開催しました。開催状況は下記のとおりです。

開催日 令和2年11月18日(水)  
 開催場所 ホテルメトロポリタン盛岡「NEW WING」  
 表彰対象 厚生労働大臣表彰 2名  
 日本年金機構理事長表彰 5名  
 日本年金機構理事表彰 12名



年金委員表彰伝達式の風景

## 年金委員の委嘱拡大に向けた取組

- ・ 全年金事務所で、職域型年金委員が委嘱されていない事業所を対象に、年金委員制度の周知及び委嘱の推薦依頼を行いました。また、辞退届提出の際の後任者の推薦依頼も引き続き行いました。

さらに、職域型年金委員が委嘱されている事業所については複数名設置の協力依頼も行っております。

- ・ 地域型年金委員については、岩手県社会保険労務士会や岩手県年金協会を中心に地域型年金委員制度の周知及び委嘱の推薦依頼を行いました。

また、市町村発行の広報誌を活用して年金委員制度の周知・委嘱勧奨を行ったところ、年金委員の推薦に繋がっており今後も継続して取り組んでまいります。

令和2年11月末現在

年金委員	令和元年度末	令和2年度目標	令和2年度	目標比
職域型	2,296名	2,330名	2,262名	68名
地域型	71名	80名	76名	4名

## ( 2 ) 中間総括と今後の対策

### 中間総括

・年金委員研修会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、開催時間や規模を縮小し感染防止対策を講じた対面形式により実施している状況です。

毎年、集合研修として東京で行われていた全国年金委員研修が、今年はコロナ禍のためオンラインによるテレビ研修として県内各事務所に集まり人数を縮小して11月下旬に行われました。

・年金委員委嘱拡大の取組について、職域型年金委員は年金委員の未設置事業所へ文書勧奨のほか、退職等により解嘱申出のあった事業所には後任者の委嘱勧奨も実施しておりますが、推薦がいただけない状況にあり委嘱数が減少しております。

地域型年金委員については、高齢者が多いこともあり、新たな委嘱拡大が重要課題となっております。

そのため、岩手県の民生・児童委員の担当部署や社会福祉協議会等の団体へ協力依頼を行いました。が、厳しい状況です。

また、岩手県年金協会や岩手県社会保険協会等の各団体に対して集会等での委嘱勧奨や会報誌へ年金委員募集の記事掲載等の協力依頼も継続して取り組んでいる状況です。

### 今後の対策

・年金制度の概要や改正等について、職域型年金委員及び従業員の方へ周知・展開すべく、地域型年金委員の方も含めて研修会を複数回開催できるように全国健康保険協会岩手支部と連携しながら関係団体への協力依頼と働きかけを行ってまいります。

また、職域型年金委員へ広報誌「職域型年金委員つうしん」を新たに作成し、令和3年1月から定期的に情報提供を行ってまいります。地域型年金委員へも引き続き広報誌「支えあい」や各種リーフレット等を提供しながら地域での制度周知・広報の協力依頼を行ってまいります。

なお、コロナ禍における年金委員研修会の開催方法について今後検討してまいります。

・職域型については、年金委員のメリットをPRしながら年金委員未設置事業所への勧奨、年金委員設置事業所には複数人の設置勧奨を引き続き取り組んでまいります。

また、全国健康保険協会岩手支部の協力も得ながら委嘱勧奨を行ってまいります。

・地域型については、市町村広報誌への年金委員募集の記事掲載が委員委嘱に繋がっていることから、今後も継続して取り組みを行うほか、民生・児童委員に限らず自治会や町内会役員等への協力依頼も行ってまいります。

# 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

厚生労働省との連携により、11月の「ねんきん月間」において、公的年金制度の普及・啓発活動を展開しました。

また、11月30日(いいみらい)の「年金の日」には公的年金制度を身近に感じ理解を深めていただくことを目的とした取り組みを、関係各機関のご協力もいただきながら実施しました。



年金委員功労者表彰伝達式前の研修会の風景

## 「ねんきん月間」の主な取組

年金委員功労者表彰伝達式の実施（全年金事務所）

年金委員研修会の開催（全年金事務所）

市町村役場等における出張年金相談の開催（全年金事務所）

市町村年金担当職員に対する事務研修会の開催（一関・宮古）

年金制度説明会の開催（一関・宮古・花巻）

教育機関における年金セミナーの開催（盛岡・一関・二戸）

市町村広報誌、コミュニティFM、町営ケーブルテレビを活用した年金制度の周知広報（盛岡・二戸）

# 岩手県地域年金事業運営調整会議

地域住民の公的年金制度に対する理解をより深め、制度の加入や保険料納付の向上に繋がるよう地域における支援のネットワークを構築し、地域に根ざした年金事業の積極的な推進を図ることを目的として地域年金事業運営調整会議を開催しております。

なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染防止対策のため資料送付による書面開催としております。

## 令和2年度第1回会議

- 【開催日】 令和2年7月
- 【議事内容】 令和元年度岩手県地域年金展開事業の結果について  
令和2年度岩手県地域年金展開事業の計画について

## 令和2年度第2回会議

- 【開催日】 令和3年1月
- 【議事内容】 令和2年度岩手県地域年金展開事業の中間報告について  
令和3年度岩手県地域年金展開事業の計画(案)について

# 令和2年度第1回岩手県地域年金事業運営調整会議のご意見について

事業種類	ご意見の内容	対応状況
地域連携事業	<p>自治体との連携により研修会を開催しているが、一関、花巻、二戸においては達成割合が50%以下になっている。この主な要因についてどのように分析しているか。</p> <p>また、達成割合の向上についてどのように対応していくのか。</p>	<p>市町村職員の研修会は、例年、上期に新任担当者、下期に全事務担当者を対象に開催しており、昨年度、一関では一関と奥州の各市役所本所のほか、各支所職員へも研修を実施する予定でしたが、日程調整ができない中で新型コロナウイルス感染症が発生し、研修会を中止せざるを得ず、花巻と二戸も同様に新型コロナの影響で中止となりました。</p> <p>なお、自治体との連携は研修会のみではなく、随時各事務所から各市町村に出向いて制度説明や情報提供、意見交換を行っており、市町村職員のニーズをお聴きしながら連携を図ってまいります。</p> <p>また、国民年金事業に対するご理解を賜るべく市町村長等への協力要請についても引き続き行ってまいります。</p>
年金セミナー事業	<p>学校へのアプローチ時期について、次年度の年間スケジュールを作成する12月頃までに実施するのがベストと考える。年度が替わってからの要請行動は効果が期待できない。</p> <p>高校で年金セミナーを実施する場合、進路決定した3年生を対象を絞ると年度後半の実施に偏ってしまうので、年度前半で総合的探究の時間を活用した1・2年生での実施を検討するべきである。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、高校現場では多くの講演会やセミナーを中止しているのが現状である。3密を回避できる会場の確保が困難であり、学年単位の人数が入れる大教室を有している高校は少ない。むしろ、学級減が進んでいる小規模校の方が会場確保が容易と思われる。</p>	<p>例年6～7月に「わたしと年金」エッセイの募集と併せて行っていた年金セミナー開催のアプローチに加え、昨年度いただいたご意見のとおり11～12月にも次年度開催に向けたアプローチを進めているところです。</p> <p>年金セミナーの実施対象は、3年生に限定してはならず、学校側のご要望をお聴きしながら対応しております。今後も各学校のご要望やスケジュール等に合わせて実施してまいります。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染防止に対応するため、従来の対面による年金セミナーについては感染防止対策を徹底した上で行います。</p> <p>また、非対面による年金セミナーとして、希望する教育機関等には年金セミナー用動画(DVD)とアンケート用紙を送付し、後日アンケートを回収する運用も行ってまいります。</p>

事業種類	ご意見の内容	対応状況
その他	<p>共通して「総括・分析」の記述はインプット内容となっており、具体的な課題認識を踏まえた内容とすべきである。</p> <p>「今後の対策」については様々な取組を行うにあたって工夫すべき点や改善点を明記した記述にすべきである。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、より具体的な総括、分析、対応方針や改善策をお示しできる会議資料を作成してまいります。</p>
	<p>総じて、実施事業(インプット)についての記述となっており、結果はまとめられているが、結果の要因分析に至っていない印象を受けた。</p> <p>PDCAサイクルを回して、改善する点や強化、拡充する具体的取組に言及すべきである。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、より具体的な総括、分析、対応方針や改善策をお示しできる会議資料を作成してまいります。</p>

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

運営委員の皆様からいただいたご意見を、「岩手県地域年金展開事業」の事業推進に確実に反映させるよう、今後努めてまいります。

# 【ご紹介】年金事務所における取組事例

## 一関年金事務所の取組

- ・管内の高等学校及び専門学校において年金セミナーを開催
- ・ハローワーク一関において年金制度説明会を開催
- ・管内の市町職員を対象とした研修会を開催（研修テーマは事前アンケートにより決定）
- ・奥州市（水沢、江刺地区）、陸前高田市及び大船渡市において出張年金相談所を開設
- ・職域型及び地域型の年金委員向け実務研修会を管内3地区（一関、奥州、沿岸）において開催
- ・管内の市町に対し予約相談及びねんきんネット利用促進の協力依頼、広報誌への掲載依頼を実施
- ・管内の中学校に対し岩手県年金ポスターコンクール応募の電話勧奨を実施
- ・管内の図書館及び高等学校に対し「わたしと年金」エッセイ募集のポスター掲示、リーフレット配置を依頼
- ・「ねんきん月間」に合わせ、住田町において年金相談会を開設



一関管内での年金セミナーの風景



一関管内での年金委員研修会の風景

# 事務所別事業中間状況(令和2年4月～令和2年11月)

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
4月	地域連携事業					
	年金セミナー					
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>八幡平市 (相談者14人)</li> <li>岩手町 (相談者11人)</li> <li>葛巻町 (相談者10人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーカー関での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (1回出席者18人)</li> <li>出張相談の開催</li> <li>奥州市 (相談者16人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>久慈市(1回) (相談者16人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク花巻での免除制度 等説明会(1回 出席者15人)</li> <li>出張相談の開催</li> <li>遠野市 (相談者12人)</li> </ul>
	年金委員活動支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>職域型年金委員に出張相談の受付を依頼(4人)</li> </ul>			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回年金ポスターコンクール実施にかかる後援依頼(岩手県教育委員会、岩手日報社、NHK盛岡放送局、岩手県社会保険労務士会、全国国民年金基金連合会岩手支部、岩手県社会保険協会)</li> </ul>				

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
5月	地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内8市町)</li> <li>・岩手県社会保険労務士会総会に出席し、コロナ感染拡大影響に伴う臨時的措置(厚年保険料の特例猶予制度、国年保険料の特例免除等)の周知にかかる協力依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内4市町)</li> </ul>
	年金セミナー					
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催</li> <li>・八幡平市 (相談者15人)</li> <li>・岩手町 (相談者10人)</li> <li>・紫波町 (相談者10人)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催</li> <li>・久慈市(2回) (相談者25人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催</li> <li>・遠野市 (相談者8人)</li> </ul>
	年金委員活動支援				<ul style="list-style-type: none"> <li>・管内5町村へ地域型年金委員について説明し推薦を依頼</li> </ul>	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矢巾町のコミュニティラジオ「やはらジ」で年金制度等情報発信依頼</li> <li>・葛巻町運営のテレビ放送での年金制度情報発信依頼</li> </ul>				

	盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所	
6月	地域連携事業	・管内市町国民年金新任担当者研修会(13人)	・いちのせき若者サポートステーションで年金制度説明会(7人) ・管内市町国民年金新任担当者研修会(19人) ・岩手県年金協会両磐分会の依頼により総会配付資料(予約相談、ねんきんネット、エッセイ募集)を送付	・管内市町村国民年金新任担当者研修会(7人)	・管内市町村国民年金新担当者会議で制度説明(9人)	
	年金セミナー	・年金セミナーアプローチ及び年金エッセイ募集周知依頼 岩手県教育委員会 岩手県高等学校長協会				
	地域相談事業	・出張相談の開催 ・八幡平市(相談者14人) ・葛巻町(相談者7人) ・岩手町(相談者8人)		・ハローワーク宮古での免除制度ねんきんネット等の説明会(3回出席者61人) ・出張相談の開催 ・釜石市(相談者26人)	・出張相談の開催 ・久慈市(2回)(相談者33人)	・出張相談の開催 ・遠野市(相談者12人)
	年金委員活動支援	・地域型年金委員へ「地域型年金委員の手引き」を送付	・地域型年金委員へ「地域型年金委員の手引き」を送付 ・地域型年金委員に対し広報誌「支えあい」、「知っておきたい年金のはなし概要版」、「ねんきんネット」利用案内リーフレット等を送付 ・地域型年金委員の依頼により地域老人クラブの説明会資料(知っておきたい年金のはなし、予約相談、ねんきんネット、エッセイ募集)を送付 ・職域型年金委員あて委嘱解嘱届出勤奨(50事業所)	・地域型年金委員へ「地域型年金委員の手引き」を送付 ・地域型年金委員向け広報誌送付	・地域型年金委員へ「地域型年金委員の手引き」を送付 ・地域型年金委員向け広報誌送付 ・管内7町村へ地域型年金委員について説明し推薦を依頼	・地域型年金委員へ「地域型年金委員の手引き」を送付 ・地域型年金委員向け広報誌送付
	その他	・エッセイ募集、予約相談のポスター、リーフレットを配布し協力を依頼 ○商工会議所連合会、商工会連合会、盛岡商工会議所、管内市町、全国健康保険協会岩手支部、商業施設、管内文化会館、教育会館大学・短大、JR各駅、IGR、バス会社、盛岡中央郵便局(主要郵便局)、アイーナ、マリオス、管内公民館、図書館、てがみ館、あらえびす記念館(3640枚) ・第1回岩手県ポスターコンクールの実施及び、エッセイ募集、年金セミナーについて県内中学校あて文書送付	・一関図書館に対しエッセイ募集ポスター掲示・リーフレット配置を依頼、併せて市内7図書館へのポスター・リーフレットの配付及び掲示等の周知を依頼(136枚) ・管内市町(一関市を除く)の図書館(10館)に対しエッセイ募集のポスター・リーフレットを送付し、館内への掲示及び設置を依頼(170枚)	・管内市町村国民年金新任担当者研修会において、エッセイ募集ポスター及びリーフレットを配布し、ポスター掲示及びリーフレット配置依頼	・カシオペアFMへ年金エッセイ募集の広報依頼 ・文書にて管内市町村へ年金相談予約制、年金エッセイ募集への協力を依頼。(14枚) ・管内図書館へ年金エッセイ募集周知依頼(8枚) ・出張年金相談日程周知のため沿岸市町村、岩手県社会保険協会の広報誌掲載の協力依頼	

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
7月	地域連携事業	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内8市町)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内4市町) ・管内市町村国民年金担当者研修会(4人)
	年金セミナー	・年金セミナーアプローチ及び年金エッセイ募集周知依頼 高校47校、中学校2校	・年金セミナーアプローチ及び年金エッセイ募集周知依頼 高校20校		・年金セミナーアプローチ及び年金エッセイ募集周知依頼 専門学校2校、高校13校	・年金セミナーアプローチ及び年金エッセイ募集周知依頼 大学1校、専門学校4校、高校13校
	地域相談事業	・出張相談の開催 ・八幡平市 (相談者12人) ・岩手町 (相談者8人) ・紫波町 (相談者10人)	・出張相談の開催 ・奥州市 (相談者16人) ・大船渡市 (相談者15人)	・ハローワーク宮古での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (2回出席者39人) ・ハローワーク釜石での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (2回出席者23人) ・出張相談の開催 ・釜石市 (相談者17人)	・出張相談の開催 ・久慈市(2回) (相談者35人)	・出張相談の開催 ・遠野市 (相談者18人)
	年金委員活動支援	・地域型年金委員向け広報誌送付	・職域型年金委員委あて委嘱解嘱届出勤奨(32事業所) ・職域型年金委員に出張相談の受付を依頼(4人) ・管内7市町へ地域型年金委員の推薦協力依頼			
	その他	・エッセイ募集及び予約相談のポスター、リーフレットを配布し協力を依頼 JR各駅、八幡平市図書館、バス会社(256枚) ・予約相談のポスターチラシ設置依頼 金融機関、県内県立病院、岩手医科大学付属病院 (5231枚) ・葛巻町運営のテレビ放送での年金制度情報発信依頼 ・7市町へ今後の広報及び年金委員制度周知依頼	・管内市町へエッセイ募集のポスター・リーフレットを配付し周知協力依頼(252枚)	・エッセイ募集ポスター掲示及びリーフレット設置について電話依頼(管内図書館及びセンター内図書室)		

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
8月	地域連携事業					
	年金セミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーアプローチ及びエッセイ募集周知依頼 大学1校、専門学校32校</li> <li>年金セミナーの実施 盛岡商業高等学校 (受講者242人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーアプローチ及びエッセイ募集周知依頼 短期大学2校、専門学校1校、高校9校</li> </ul>		
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催 ・八幡平市 (相談者8人) ・岩手町 (相談者13人) ・紫波町 (相談者6人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催 ・奥州市 (相談者15人) ・大船渡市 (相談者14人) ・陸前高田市 (相談者13人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク宮古での免除制度ねんきんネット等の説明会 (2回出席者31人)</li> <li>ハローワーク釜石での免除制度ねんきんネット等の説明会 (1回出席者6人)</li> <li>出張相談の開催 ・釜石市 (相談者18人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催 ・久慈市(2回) (相談者28人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催 ・遠野市 (相談者10人)</li> </ul>
	年金委員活動支援					
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>エッセイ募集及び予約相談のポスター、リーフレットを配布し協力を依頼 JR各駅(63枚)</li> <li>矢巾町のコミュニティラジオ「やはラジ」で年金制度等情報発信依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内7市町に対し事務所周辺地図を配付し、予約相談リーフレットと併せ来所希望者に案内するよう依頼(900枚)</li> <li>沿岸3市町に対し広報誌へ年金予約相談周知の記事掲載依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エッセイ募集ポスター掲示及びリーフレット管内図書館等へ送付</li> </ul>		

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
9月	地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内8市町)</li> <li>・岩手県労働者福祉協議会主催の退職準備サポート研修会へ講師派遣(39人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内4市町)</li> <li>・岩手県労働者福祉協議会主催の退職者サポート研修会へ講師派遣(25人)</li> </ul>
	年金セミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年金セミナーアプローチ 専門学校3校</li> </ul>				
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡平市 (相談者12人)</li> <li>・岩手町 (相談者11人)</li> <li>・紫波町 (相談者12人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥州市 (相談者13人)</li> <li>・大船渡市 (相談者15人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハローワーク宮古での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (4回出席者66人)</li> <li>・ハローワーク釜石での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (3回出席者29人)</li> <li>・出張相談の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石市 (相談者20人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・久慈市(2回) (相談者36人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張相談の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠野市 (相談者14人)</li> </ul> </li> </ul>
	年金委員活動支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職域型年金委員に出張相談の受付を依頼(4人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・管内7町村へ地域型年金委員について説明し推薦を依頼</li> </ul>	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予約相談のポスターチラシ設置依頼 管内25医療機関(625枚)</li> <li>・予約相談、ねんきんネット周知協力依頼 岩手県地域官公庁苦情相談連絡協議会(29枚)</li> <li>・矢巾町のコミュニティラジオ「やはらじ」で年金制度等情報発信依頼</li> <li>・葛巻町運営のテレビ放送での年金制度情報発信依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市へねんきんネット利用促進及び予約相談周知の協力依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来所した農協職員へ予約相談チラシ及び国民年金保険料口座振替チラシを手交し、農協窓口への設置依頼</li> <li>・管内市町村へ国民年金保険料口座振替及びクレジットカード納付促進の協力依頼及びパンフレット等設置依頼</li> <li>・ハローワーク宮古へ職員向け年金制度説明会開催勸奨</li> </ul>		

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
10月	地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内市町国民年金担当者へ国民年金事務、年金給付事務に関する研修会を実施(11人)</li> <li>盛岡地域市民後見人養成講座へ講師派遣(30人)</li> </ul>				
	年金セミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーの実施 岩手リハビリテーション学院 (受講者66人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーアプローチ 短期大学2校、専門学校1校、 高校9校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーアプローチ 高校3校</li> <li>年金セミナーの実施 二戸高等看護学院 (受講者32人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナーの実施 北上翔南高校(受講者40人)</li> </ul>
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>八幡平市(相談者11人)</li> <li>岩手町(相談者12人)</li> <li>葛巻町(相談者10人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>奥州市(相談者16人)</li> <li>大船渡市(相談者15人)</li> <li>陸前高田市(相談者15人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク宮古での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (3回出席者50人)</li> <li>ハローワーク釜石での免除制度 ねんきんネット等の説明会 (3回出席者27人)</li> <li>出張相談の開催</li> <li>釜石市(相談者19人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>久慈市(2回)(相談者32人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張相談の開催</li> <li>遠野市(相談者9人)</li> </ul>
	年金委員活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>職域型年金委員委嘱解嘱勧奨(64事業所)</li> <li>職域型年金委員未設置事業所へ委嘱勧奨(18事業所)</li> <li>職域型年金委員へ「ねんきん月間」「年金の日」周知にかかるポスター及びリーフレット送付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金委員研修会 大船渡市(職域型42人)</li> <li>職域型年金委員へ「ねんきん月間」「年金の日」周知にかかるポスター及びねんきんネットリーフレット送付</li> <li>地域型年金委員へ「ねんきん月間」「年金の日」周知にかかるポスター送付</li> <li>職域型年金委員に出張相談の受付を依頼(4人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>全国健康保険協会における健康経営宣言事業所に対し、年金委員の推薦依頼案内を送付(30事業所)</li> <li>職域型年金委員へ「ねんきん月間」「年金の日」周知にかかるポスター及びリーフレット送付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国健康保険協会における健康経営宣言事業所に対し、年金委員の推薦依頼案内を送付(114事業所)</li> <li>地域型年金委員向け広報誌送付</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>矢巾町のコミュニティラジオ「やほらジ」で年金制度等情報発信依頼</li> <li>各市町発行の広報誌への公的年金関係記事掲載依頼</li> <li>管内市町国民年金理事者へ運営調整会議資料を配布し、地域年金展開事業に対する協力依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金ヶ崎町、奥州市へねんきんネット利用促進及び予約相談周知協力依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティFM(ハーバーラジオ)へ年金制度広報の無料放送枠について依頼</li> <li>管内市町村へ国民年金保険料口座振替及びクレジットカード納付促進について広報誌への掲載依頼及び予約相談への協力依頼及び設置依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カシオペアFMにて「ねんきん月間、ねんきんネットの利用について」放送内での原稿読み上げ依頼</li> </ul>		

		盛岡 年金事務所	一関 年金事務所	宮古 年金事務所	二戸 年金事務所	花巻 年金事務所
	地域連携事業	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内8市町)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町) ・マザーズ就職支援セミナーにて年金制度説明(15人) ・沿岸3市町年金担当職員研修会(4人) ・内陸4市町年金担当職員研修会(15人)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村) ・管内市町村事務担当者給付事務研修会(5人)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内7市町村)	・市町村向け広報誌「かけはし」の提供(管内4市町) ・岩手県社会保険労務士会花巻支部研修会(18人) ・花巻市役所役職員へ制度説明(4人)
	年金セミナー	・年金セミナーの実施 盛岡外語観光 & プライダル専門学校(受講者70人)	・年金セミナーアプローチ及び年金相談会の勧誘 大学・短期大学2校、専門学校10校、高等専門学校1校 ・年金セミナーの実施 一関第一高等学校(定時制)(受講者21人) 一関学院高等学校(受講者80人)	・年金セミナーアプローチ 高校1校	・年金セミナーの実施 福岡工業高等学校(受講者46人)	
	地域相談事業	・出張相談の開催 ・八幡平市(相談者12人) ・岩手町(相談者9人) ・紫波町(相談者12人)	・出張相談の開催 ・奥州市(相談者17人) ・大船渡市(相談者14人) ・住田町(相談者5人)	・ハローワーク宮古での免除制度ねんきんネット等の説明会(4回出席者69人) ・ハローワーク釜石での免除制度ねんきんネット等の説明会(2回出席者19人) ・出張相談の開催 ・釜石市(相談者18人)	・出張相談の開催 ・久慈市(2回)(相談者32人)	・出張相談の開催 ・遠野市(相談者10人)
11月	年金委員活動支援	・年金委員功労者表彰式及び研修会 ・全国年金委員研修会 ・地域型年金委員連絡会 ・地域型年金委員向け広報誌及び「ねんきん月間・年金の日」ポスター等送付 ・岩手県社会福祉協議会へ地域型年金委員の委嘱協力依頼	・年金委員研修会 一関市(職域型40人、地域型2人) 奥州市(職域型56人、地域型1人) ・地域型年金委員に対し広報誌「支えあい」を送付 ・職域型年金委員に出張相談の受付を依頼(4人)	・年金委員・健康保険委員合同研修会 宮古市(2回) 職域型57人、地域型3人 釜石市 職域型21人、地域型1人 ・地域型年金委員連絡会 ・全国年金委員研修会 ・地域型年金委員向け広報誌送付 ・職域型年金委員へ「年金の日」「ねんきん月間」リーフレット、ポスター周知依頼 ・管内市町村へ職域型・地域型年金委員推薦依頼	・地域型年金委員連絡会(二戸地区4人・久慈地区2人) ・全国年金委員研修会	・花巻地区年金委員研修会(花巻税務署と共催) 職域型31人、地域型2人 ・北上地区年金委員研修会(花巻税務署との共催) 職域型20人 ・遠野地区年金委員研修会(釜石税務署と共催) 職域型14人 ・年金委員在職事業所に対し、委員の複数推薦依頼書及び、「ねんきん月間」、「年金の日」の周知用ポスター等を送付(351事業所) ・全国年金委員研修会
	その他	・「年金の日」にかかる周知ポスター設置依頼 盛岡駅、公共施設(計4か所) ・各市町発行の広報誌への公的年金関係記事掲載依頼 ・矢巾町のコミュニティラジオ「やはらじ」で年金制度等情報発信依頼 ・葛巻町運営のテレビ放送での年金制度情報発信依頼 ・管内中学校へ年金ポスターコンクール応募の電話勧奨	・平泉町へねんきんネット利用促進及び予約相談周知協力依頼 ・管内中学校へ年金ポスターコンクール応募の電話勧奨	・管内中学校へ年金ポスターコンクール応募の電話勧奨	・カシオペアFMの番組内で「ねんきんの日」を紹介 ・管内中学校へ年金ポスターコンクール応募の電話勧奨	・管内中学校へ年金ポスターコンクール応募の電話勧奨

### 3 . 令和3年度事業計画（案）

## 重点項目

テーマ	概要
<p>地域や各団体等における年金制度説明会開催の拡充</p>	<p>(実施継続) 各関係機関(団体)及び市町村等と協力・連携を図りながら、地域や事業所等における年金制度説明会の開催および講師派遣を積極的に実施してまいります。 (強化取組) 非対面型のオンラインによる年金制度説明会の開催に伴う事業所への周知、広報等を積極的に行ってまいります。</p>
<p>教育関係機関とのネットワークの強化による年金セミナー開催の拡充</p>	<p>(実施継続) 県教育委員会や高等学校長協会等と協力・連携を図りながら、各高等学校でのセミナー開催について昨年度を上回るよう、アプローチを積極的に実施してまいります。また、セミナー開催が低調な地域への地域年金推進員を活用したアプローチも引き続き展開してまいります。 (強化取組) 非対面型のオンライン又は動画による年金セミナーの開催、未実施大学・専門学校へのアンケート調査結果の活用、年金ポスターコンクールのPRと併せた中学校へのアプローチを行い、開催拡大へ結び付けてまいります。</p>
<p>年金委員の委嘱拡大及び活動支援の強化</p>	<p>(実施継続) 各関係団体との協力・連携および全年金事務所における複数回の文書勧奨により委嘱拡大を図るとともに、積極的な各種研修会の開催、情報提供により年金委員の活動支援の強化に努めてまいります。 (強化取組) 地域型年金委員が活動しやすい環境を整えると共に、年金委員制度および活動内容の周知による委嘱拡大も図るべく、市町村との連携強化に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。</p>

# 令和3年度岩手県地域年金展開事業計画（案）

## （1）地域連携事業

（継続取組）

自治体、社会保険労務士会等、関係機関（団体）等と連携した年金制度の周知・啓発の実施

自治体との連携

- ・ 市町村の広報誌や行事等を通じた年金制度の周知
- ・ 市町村向け広報誌「かけはし」の発行（奇数月）
- ・ 市町村の国民年金担当職員に対する研修・打合せ会等の充実（令和3年度目標：10回以上）

岩手県社会保険労務士会との連携

- ・ 社会保険労務士会との定期的な打合せの実施（毎月）
  - ・ 街角の年金相談センター盛岡（オフィス）との定例会議の実施（年6回）
  - ・ 社会保険労務士会主催の会員を対象とした研修会等への講師派遣
- 全国健康保険協会岩手支部との連携
- ・ 年金委員委嘱拡大に向けた連携した取り組みの実施
  - ・ 各種研修会等の共同開催の実施（令和3年度目標：盛岡地区2回、それ以外各1回以上）

岩手県社会保険協会との連携

- ・ 岩手県社会保険協会主催による研修会等への講師派遣
- ・ 上記研修会等における年金委員制度の周知、委嘱への協力依頼
- ・ 「社会保険いわて」への記事提供（年6回）

岩手県年金協会との連携

- ・ 岩手県年金協会主催による研修会等への講師派遣
  - ・ 上記研修会等における年金委員制度の周知、委嘱への協力依頼
- 岩手県商工会議所連合会及び岩手県商工会連合会との連携

- ・ ポスターの掲示及びリーフレットの設置依頼
  - ・ 会員様を対象とした研修会等への講師派遣
- 報道機関等との連携

- ・ 各地域のケーブルテレビやFM局等との連携を図り、地域住民への公的年金制度の周知

（強化取組）

- ・ オンラインによる年金制度説明会の開催及び企業へのアプローチ
- ・ 関係機関との協力連携によるイベント実施の拡大
- ・ 電子申請の義務化に伴う説明会等における企業への周知・利用勧奨



## (2) 年金セミナー事業

### (継続取組)

岩手県教育委員会や高等学校長協会等の協力を得て、高等学校や中学校及び大学・専門学校等での年金セミナーを実施するほか、出張相談会の実施により、年金制度の内容や重要性について学生・生徒に周知

#### 高校生・中学生への年金制度の周知

- ・ 岩手県教育委員会、高等学校長協会、各学校等の協力を得ての年金セミナー実施
  - ・ 教育関係者による社会保障制度の周知・啓発を行うネットワーク作り
  - ・ 地域年金推進員による効果的な年金セミナーの実施 (令和3年度目標: 高等学校30校以上)
- 大学・専門学校生への年金制度の周知と学生納付特例等の届出勧奨
- ・ 各学校の協力を得て、年金セミナーの実施
  - ・ 学生納付特例にかかる各学校構内でのポスター掲示、パンフレットの配布
  - ・ 各学校構内における学生納付特例等相談会の開催

#### 地域年金推進員制度

- ・ 訪問や電話でのアプローチ (令和3年度目標: アプローチ44校以上)
  - ・ 反応があった学校へ出向き、実施に向けた打ち合わせ
  - ・ 学校側からのオーダーも踏まえ、年金セミナー資料の修正・追加のアドバイス
  - ・ 学校で年金セミナーを実施
  - ・ 集計したアンケート結果を確認し、学校へフィードバック
- 「わたしと年金」エッセイ募集
- ・ 一般、学生(中学生以上)を対象にエッセイを募集 (令和3年度目標: 15名以上)
  - ・ 各教育機関、自治体、報道機関等の関係団体への募集にかかる協力依頼
  - ・ 年金セミナー開催と連動した効果的な協力依頼

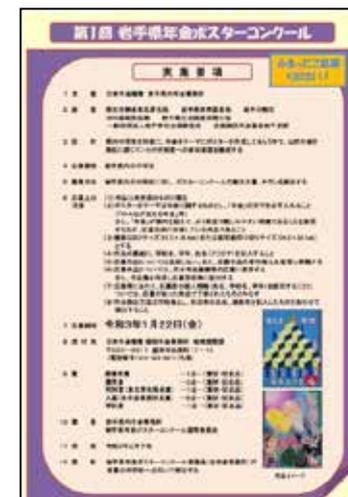
#### 図書施設、主要公民館、コミュニティセンター等へのポスター掲示依頼

#### 第2回岩手県年金ポスターコンクールの開催

- ・ 岩手県内の中学生を対象に年金をテーマにポスターを作成してもらう中で、公的年金を身近に感じていただき公的年金制度への参加意識を醸成することを目的

### (強化取組)

- ・ オンラインによる年金セミナーの開催
- ・ 年金セミナー未実施大学・専門学校へのアンケート調査結果を活用したアプローチ
- ・ 中学校への年金ポスターコンクールのPRと併せたアプローチ
- ・ 「わたしと年金」エッセイ募集にかかる周知協力機関の拡大
- ・ 保護者に対する年金セミナー開催に向けたアプローチ



### ( 3 ) 地域相談事業

( 継続取組 )

市町村、公共施設、商業施設等での出張年金相談の実施及びハローワークとの連携による国民年金手続き等の周知

#### 年金相談の充実

- ・ 遠隔地の市町村や商工会等の協力を得て出張相談会を実施
- ・ 関係機関(団体)等からの要請による出張相談の実施
- ・ 商業施設等を利用した出張相談の実施
- ・ 社会保険労務士会への委託による年金相談の充実
- ・ ハローワークにおける国民年金手続き等の周知
- ・ 雇用保険受給者説明会等における講師派遣
- ・ 離職後の国民年金手続き等パンフレットの設置

( 強化取組 )

- ・ 産業まつりにおける出張年金相談の拡大



国民年金手続きに関するリーフレット

### ( 4 ) 年金委員活動支援事業

( 継続取組 )

職域型年金委員、地域型年金委員の協力による厚生年金被保険者や地域住民等へのチラシ配布など公的年金制度の啓発・普及の取組みを強化する支援

#### 年金委員への支援および情報提供等

- ・ 年金委員を対象とした研修会の開催と内容の充実
- ・ 年金委員への積極的な情報提供
- ・ 職域型年金委員向け広報誌(職域型年金委員つうしん)の発行(年4回)
- ・ 地域型年金委員向け広報誌(支えあい～年金委員だより～)の発行(年3回)
- ・ 地域型年金委員連絡会の定期的な開催
- ・ 全国健康保険協会岩手支部との連携
- ・ 全国健康保険協会岩手支部との連携を強化し、医療・年金一体となった制度周知

- 岩手県社会保険委員会連合会および岩手県年金協会との連携
- ・ 岩手県社会保険委員会連合会と連携し、職域型年金委員を対象とした研修会・説明会の実施
- ・ 岩手県年金協会と連携し、地域型年金委員を対象とした研修会・説明会の実施
- 年金委員表彰伝達式の開催
- ・ 岩手県社会保険委員会連合会、全国健康保険協会岩手支部、岩手県社会保険協会との共催による年金委員表彰伝達式の実施(令和3年11月25日(木)開催予定)
- 年金委員の委嘱拡大(令和3年度目標:職域型2,352名、地域型88名)
- ・ 職域型年金委員設置事業所及び未設置事業所への文書又は電話による推薦依頼の実施
- ・ 岩手県年金協会、岩手県社会保険労務士会及び市町村への地域型年金委員の推薦依頼の実施

(強化取組)

- ・ 地域型年金委員活動の活性化および委嘱拡大に向けた市町村との協議・協力依頼の推進

## (5) その他

(継続取組)

- ・ 「ねんきん月間」及び「年金の日」におけるチラシ配布並びに産業まつり等における出張年金相談所の開設
- ・ 「予約相談」、「ねんきんネット」利用者拡大に向けた各事務所内及び外部へのPR活動の積極的な展開
- ・ 岩手県地域年金事業運営調整会議の開催(年2回/7月及び1月の予定)



ねんきんネット周知リーフレット